日本共産党米原市会議員 I脇正孝℡52−1093 日本共産党米原市会議員 田正雄16155-1527

http://www.jcp-maibarashigidan.com/

公表さ 事実確 の議員の議 能議30 オル 性会 \mathcal{O}

が事3

ある

查

請

「され 議員に

議会運営委員会

目

本る共暴

産言

上 完 強 要 、 強 要

議団) 審議を経

を ぎ 調

正代な

者

る

る8

侵

害

あ

対の

処 案に を

求める文書が

8 角田市長

月 5

日

付

で

提 議長あて

出

さ

6 け

申

n

事

0

例に基 米原市 とお 出され 令 令 ŋ 和 和7年8月18日提出 審查請求提出 お知らせします 議 たことか づく審査請求書が提 会議員政治倫理条 年 8 月 查会 5 18 厳正な 代

下署名順) 堀江 宮川 今 細 振 者山脇正孝議 中 野 本敦子議員 角 -力松議員 大祐 一三議員 泰 正 行 議員 議員 議員

事由 議員 審査 原市議会議員政治 の該当条項 請求の 請 礒谷晃 求の 対象となる 対象とな 議員 :倫理 る

事由 内容から) 条例第3条第1号 審査請 \mathcal{O} 概要 求の 查請 対 象 **ふとなる** 求 書

3号委員

佐竹

吉

雄

(米

任委員会行 切な 権侵害 なう 求 事 要では 日 、対象議員 \mathcal{O} 審査 員 \mathcal{O} 議員 発言 や同 場等に 視察終 行為 実施 \mathcal{O} がありおそれ 僚 令 求 \mathcal{O} る 和 7 ょ 品 お 政視 議 から議会事 位 員 後 た民生教育常 察に لح 年 \mathcal{O} て 名誉 7 \sum_{i} 対 お あ 市 審査請 ける食 民 \mathcal{O} る 係 30 の議損 不適 務局 ぶる初 <u>ک</u> ک な 日 市い 長

ころです。 初

記

原市 議 会議 員政治

3

議員

は

公

正

な

務

不 職

行

を妨げる

カン

なる

· 当 な

表者以

理審査会の開催につい 日 舎5階委員会室 開催場所 (木) 午後7時から 日時令和7年 って

要

にも屈

ては

なら

ない

議員は

政治倫理に関

(3)審查委員(敬称略) 藤田正雄 日

共産党米原市議団) 号委員

1号委員 クラブ) 吉田 周 郎 **(**政

> な 任 事 率

第 3

条

議員

は

地方自

を明

な

を

嶋眞一議員

県立大学名誉教授) 策研究会マ 2号委員 イバラ) 大橋松 行 滋

世 2号委員 福井理: 哉 弁

3 号委員 人権擁護委員) 上橋文章 (米 原

原市 市教育委員会委員) 3号委員 職員 (元市議 春日 敬三 事務 完 局 米

者の 会議は $\underbrace{4}$ る 場合が、 傍聴に 委員 合意により 公開 0 あり つい です 3 分 ́о 2 た 以 公開 だ 上 L \mathcal{O} لح

膜 . . 言義 偷 **FIL** 条例 扱 **

2 議員 は 市民 全

規

定

す

る

原

あると 条第 查会 議 同条例に基 会 の設 1号に 議員 置 政 づ 違 治 \mathcal{O} 背 倫 政治倫 する疑 8 とか 6 条 例 れ 6 理審 第 11 لح が 3

5

な

理基準を遵守

L

次条に 権能

規定

す

る

治

れ政

ば

わ

る \mathcal{O}

と責務を

深

<

、自覚

表

と

T

市

政

に

日

付

で

の機

会合 は 9 月 4

5

動 位

を厳

な

け

品

保

に

努 倫

自

議員

のは

持高

め理

V

観

れ

ば \mathcal{O} び

ならない

号委員 矢野 7邦昭 米原市役 テ 翔 本 9

を受け

真摰 たと

か きは

つ誠

実に

自

6 な

 \mathcal{O}

政治的

n ま た は

道義

的

原 護 賀 選挙法 な 以 治 治 0 法 な 倫 行為に けれ 理基準を遵守し 定 (昭 和 お ば 政治資金規正 なら 22年法律 よ品 び 6り、市1日本 次 な う。 12 1 第67号。 て 法等 る 行 公職

会に こと。 対 する 信 頼 を ね民誉 なのを い議損

利 ょ 11 \mathcal{O} 5 (3) な 金路 者 用(2) 0 そ 利益を図ら ての 品の 権 自限 の公 授正 己ま 受を疑 ま た な たは 桴わ は地 われ کے 特位 なる 定を

員 批 を含 政 判(4) \mathcal{O} 活動 後援 を政治 け的 寸 を受 体 るま おた す け 対 そは る な す 寄 れ道 11 る 附 の義 ŧ あ的 (議 \mathcal{O} るな

す連体のる絡調議 る 9 でショウの いう事態とな 月 3 日 \mathcal{O} 会では たの いなった。 よる会議が で参加 で動に責任を持 は不信任決議が、 他に何らかのた 産業建設常任委員会で *** りらここま 即ってい こが、本周が開開会の前に事務局や同僚議員が電話を たとの あ ることは い話しでな Nつべきでよい 重絡方法 の話しであ にとは知って はあ った。 ある議員が連絡も たが 0 たと思います 辞 かし、 と思います。どこかの市見かし、この弁明は理解でき、体調が悪く連絡出来なか 会解散 悪く連絡出来なかってしたが携帯も繋がる なく遅刻し きませ つ 5 間 学 なか

後